

サムコ株式会社 会社説明会

2023年10月24日
代表取締役社長 川邊 史

会社概要

サムコ株式会社のハイライト



1979年
京都に設立



175人
従業員数



6387
プライム市場上場



20
グローバル拠点



4,400台以上
装置納入実績

2023年7月期（第44期）の決算概要

78.3億円
売上高

13.6億円
純利益

12.9%
ROE



はくまく 薄膜技術で世界の産業科学に貢献する

Mission

- 経営理念
 - 企業の永続的な発展を追求し、適正な利益を確保することにより、企業を取巻く利害関係者とともに**成長する企業**を目指して、**薄膜技術で世界の産業科学に貢献する。**
- 経営方針
 1. 社員の**創造**性を重視し、常に独創的な薄膜技術を世界の市場に送る。
 2. **直販体制**を採用し、ユーザーニーズに対応した製品をタイムリーに提供する。
 3. 事業が社会に果たす役割を積極的に認識し、**高い付加価値**を目標とし、株主、取引先、役員、従業員に対し、適切な成果の配分をする。

グローバル中堅企業

Vision

- サムコの目指すグローバル中堅企業
 1. **世界中で自由に**ビジネスを展開し、自社の独自技術を活かし、質の高い製品とサービスを提供し続ける。
 2. コア技術（**薄膜技術**）をベースに、参入障壁の高い領域において、特定の製品で圧倒的シェアを有することで、**自ら製品に値付けが出来る力**を持ち、**高い収益率**を維持し続ける。
 3. 売上の規模を求めるだけでなく、**継続的に利益を稼げる市場**に特化、集中する。
 4. 組織体制は**少数精鋭のプロ集団**である。
 5. 適正な税金を納め、**国家や地域の発展にも貢献**する。

ファブライト：生産を外部委託

設計・調達

製造・組み立て

調整・検査

出荷

サムコ

協力会社



購入部品・
製作部品
リスト・
図面等は内製



ファブライト

製造・組み立て・電気配線など
信頼のおける外部の協力会社へ委託

※装置によっては**70**%近く協力会社で完成



ソフトのインストール・
出荷検査・最終調整は
社内

国内拠点



本社



研究開発センター



第二研究開発棟



製品サービス
センター



生産技術研究棟



第二生産技術研究棟



つくば営業所

東日本営業部

東海支店

海外営業・サービス拠点(11拠点)



製品ラインナップ



deposition

■ CVD (Chemical Vapor Deposition) 装置

- ALD (Atomic Layer Deposition) 装置
- プラズマCVD装置
- 液体ソースCVD®装置



etching

■ ドライエッチング装置

- ICP (Inductively Coupled Plasma) エッチング装置
- シリコン深掘り装置
- RIE (Reactive Ion Etching) 装置
- XeF₂ドライエッチング装置



surface
treatment

■ ドライ洗浄装置

- Aqua Plasma® クリーナー
- プラズマクリーナー
- UVオゾンクリーナー



半導体材料とデバイス

シリコン (Si)

CPU



メモリ



化合物 (SiC・GaN)

LED

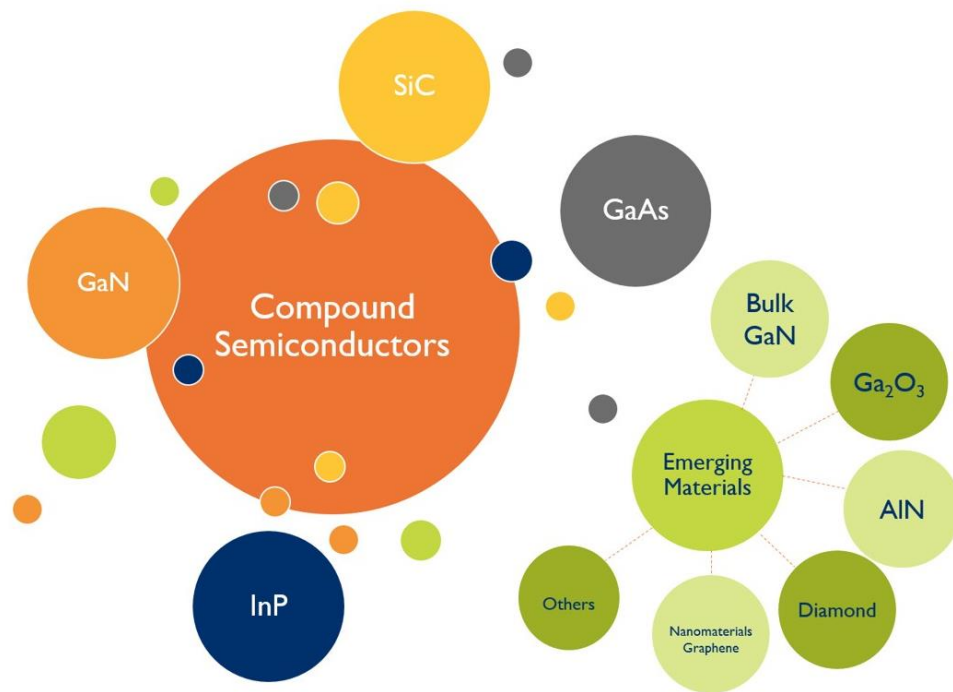


パワーデバイス



Semiconductor And Materials Company

Compound semiconductor activity at Yole



- 炭化ケイ素 (SiC)
- ガリウム砒素 (GaAs)
- 窒化ガリウム (GaN)
- インジウムリン (InP)
- 酸化ガリウム (Ga₂O₃)
- 窒化アルミニウム (AlN)
- ダイヤモンド

化合物半導体の優れた特性

材料

性質

効果

用途

SiC

バリガ性能指
数 340倍

高耐圧
高耐熱
電力変換効率高い

小型化
軽量化
省エネ

電気自動車
電車
太陽光発電

GaN

バリガ性能指
数 870倍

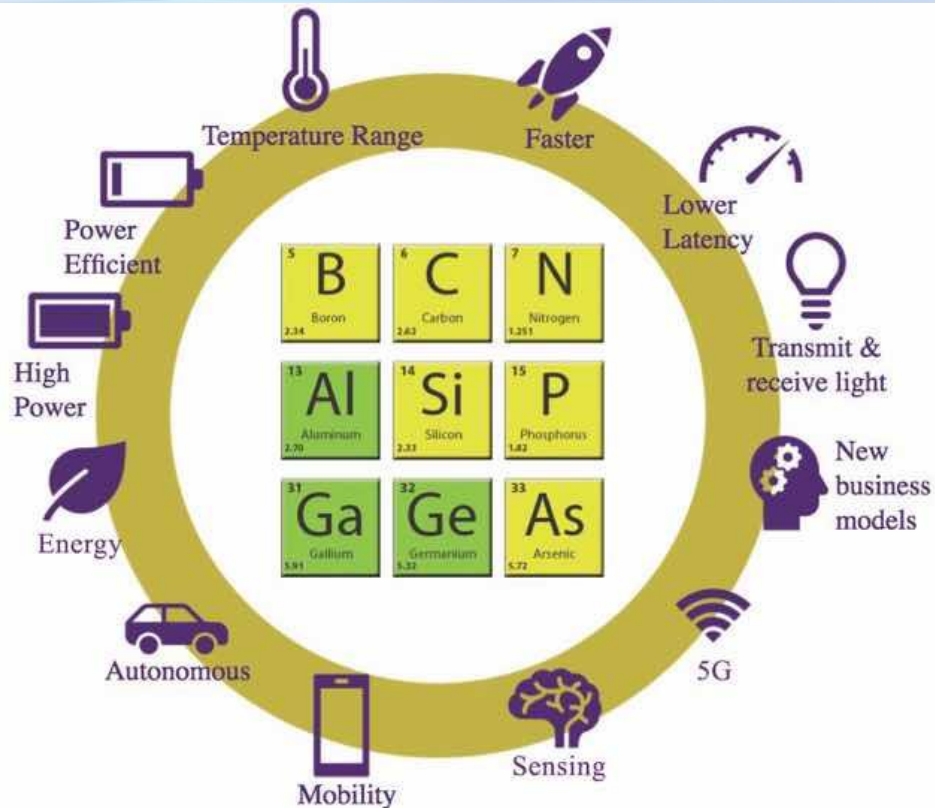
高速スイッチング
光る

電力損失低下
電波損失低下
省エネ

急速充電器
5G基地局
青色LED

他にもGaAs・Ga2O3・InP...等様々な材料があり、組み合わせ次第で色々な機能を発揮

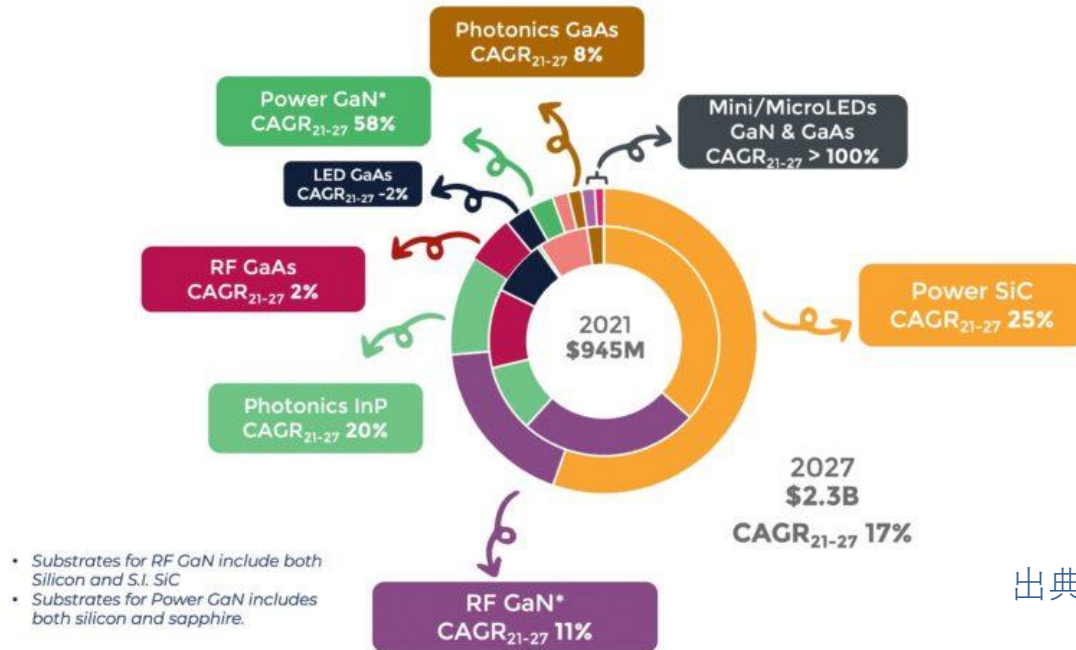
化合物半導体の優れた特性



化合物半導体市場の見通し

CS INDUSTRY AT A GLANCE : SUBSTRATE MARKET EVOLUTION, IN \$M

Source: Status of the Compound Semiconductor Industry report, Yole Intelligence, 2022



出典：Yole Development

化合物半導体装置メーカー・市場の特徴

装置メーカーの特徴

- 化合物半導体の加工は難しい
(材料が固い・材料の組み合わせや比率によって加工方法が変わる)



- 高い技術力を持っている

市場の特徴

- 市場規模は小さい
- **新規参入されにくい**
- **競合企業が少ない**

寡占市場（グローバルニッチ市場）と位置付けてビジネスを展開している

サムコは**化合物半導体**に特化した製造装置メーカー

高い
技術力

材料に
適した
装置提供

材料の
ノウハウ

柔軟な
対応力

当社の販売マーケット

オプトエレクトロニクス分野



スマートグラス



VRヘッドセット

オプトエレクトロニクス分野



ウェアラブルデバイス



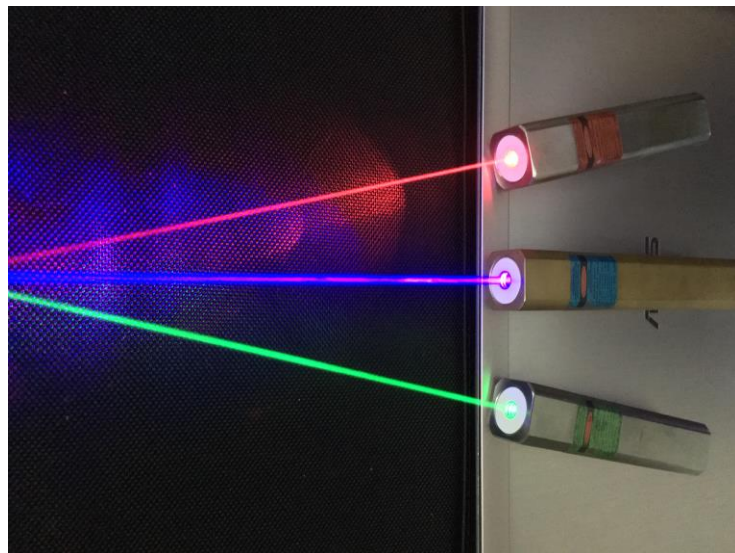
LiDAR

オプトエレクトロニクス分野



顔認証

出典：ソフトバンクニュース



光通信

出典：Wikipedia

電子部品分野 — SAWフィルター、BAWフィルター



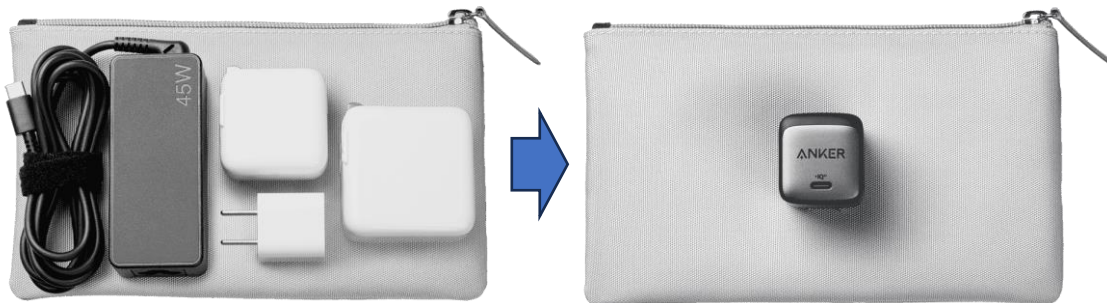
電子部品分野 — パワー半導体



EV（電気自動車）



新幹線（N700S）

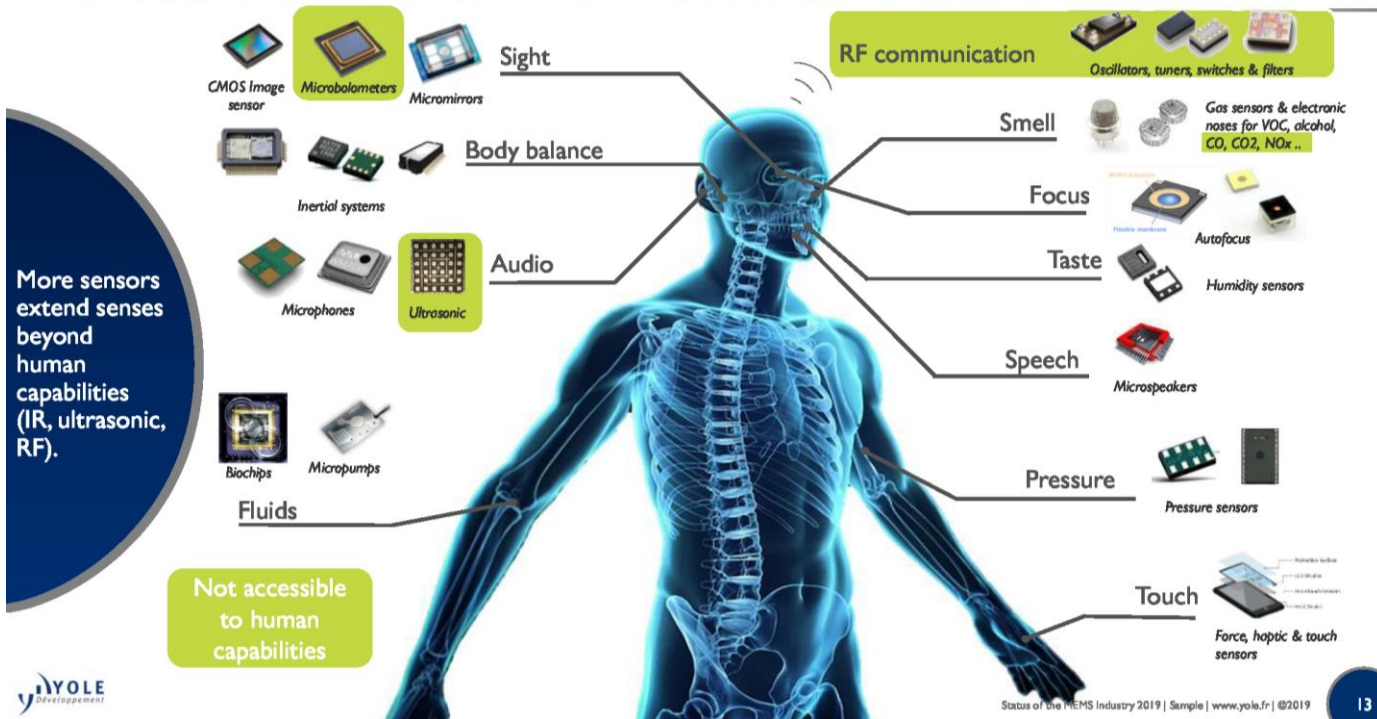


充電器

出典: ANKER

電子部品分野 — 各種センサー

MEMS SENSORS & ACTUATORS: THE 5 SENSES AND MANY MORE



中期経営計画

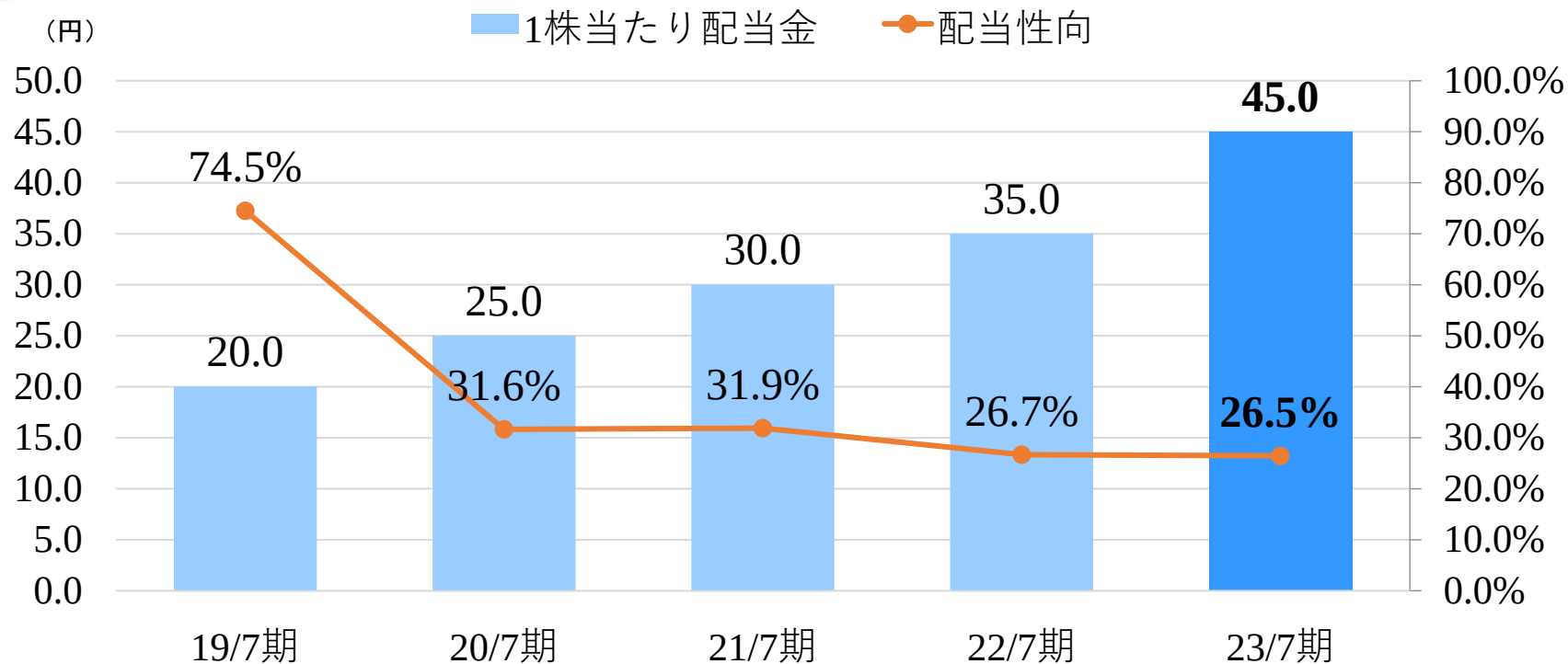
(23/7月期 – 25/7月期)

23/7月期 業績ハイライト

過去最高	過去最高	過去最高	過去最高
売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
78.3億円	18.5億円	19.2億円	13.6億円

- ❑ 増収・増益（2期連続）
- ❑ 売上高は2期連続で過去最高を更新！
- ❑ 営業利益は3期連続で過去最高を更新！！
- ❑ 経常利益、当期純利益は4期連続で過去最高を更新！！！！
- ❑ 受注高は82.2億円と2022年7月期を若干下回る結果

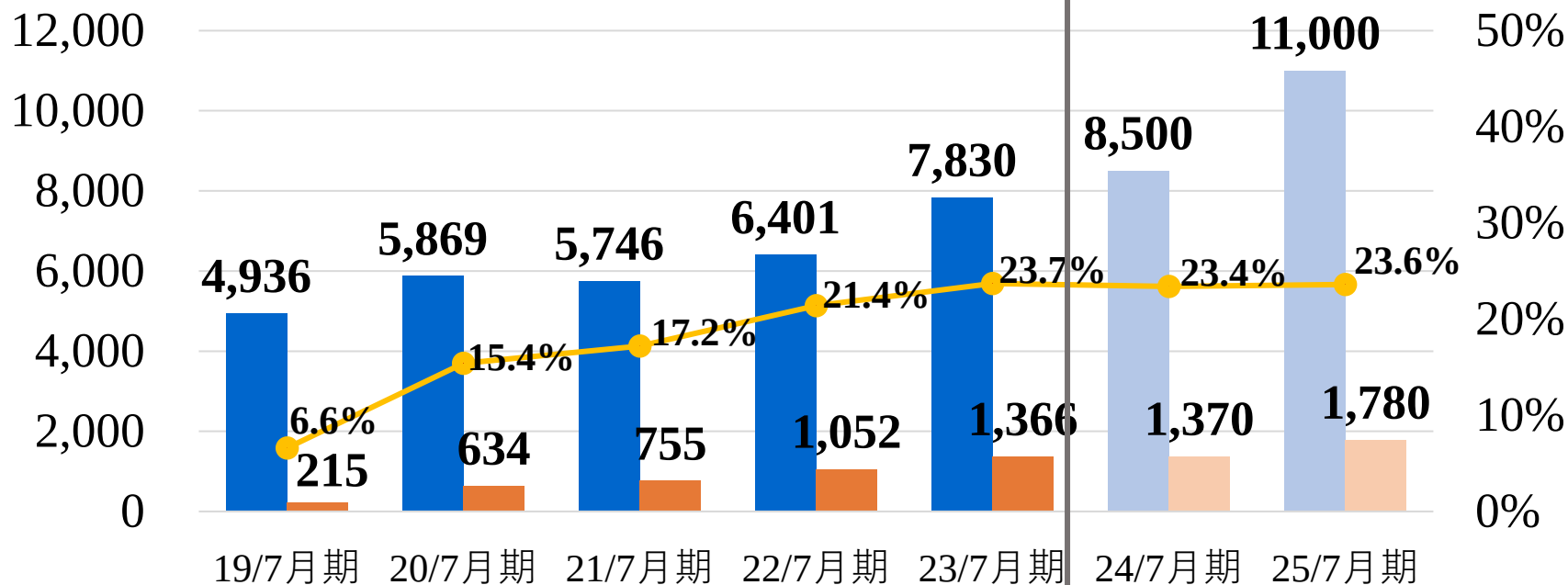
1株当たり配当金、配当性向 推移



中期経営計画 目標数値

(単位:百万円)

■売上高 ■当期純利益 ●営業利益率



実績

計画

中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

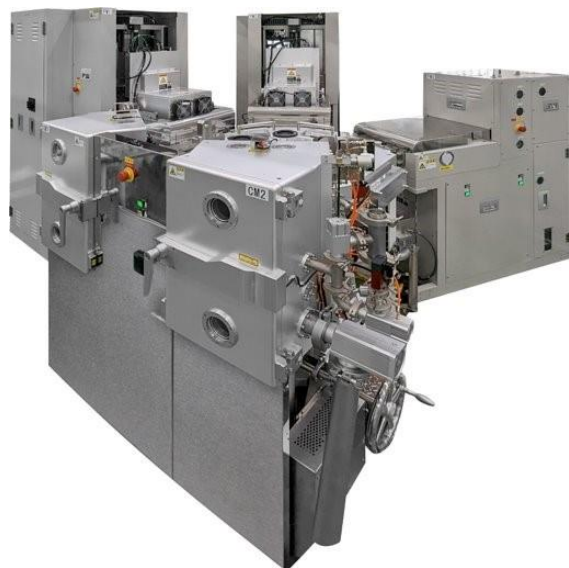
中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

① クラスターツールシステムの拡販



本格量産装置「クラスターH™」の初号機を納入完了



電子デバイス製造のエッチング工程向けの本格量産装置「クラスターH™」の初号機を、国内の電子部品メーカー様に納入

【装置の特長】

- ・ 生産用途に特化したマルチチャンバー装置
- ・ 顧客工場のホストコンピュータと接続可能なソフトウェア搭載
- ・ 化合物半導体を中心とする非シリコン分野の材料加工技術の粋を結集。

クラスターH™のTechnical-Report

https://www.samco.co.jp/company/samconow/uploads/SamcoNow116_p6.pdf

中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

② 海外販売の拡大



海外営業・サービス拠点(11拠点)



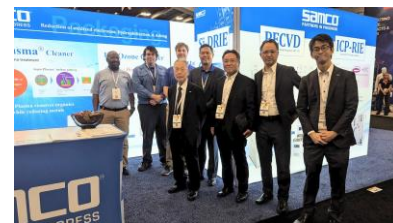
② 海外販売の拡大



SEMICON West 2023出展

- 2023年7月11日～13日、米国 サンフランシスコにて開催。
- 前回(350社)を大きく上回る574社が出展。

SEMICON[®]
WEST



SEMICON China 2023出展

- 2023年6月29日～7月1日、中国 上海にて開催。
- 出展社数は1,100社と世界最大級を誇る。

SEMICON[®]
CHINA

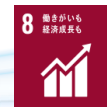


展示会出展予定の情報は[こちら](#)

中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

③ 生産体制の拡充



2020/7
CVD装置の
デモルーム
開設



2021/3
土地取得
生産拠点用



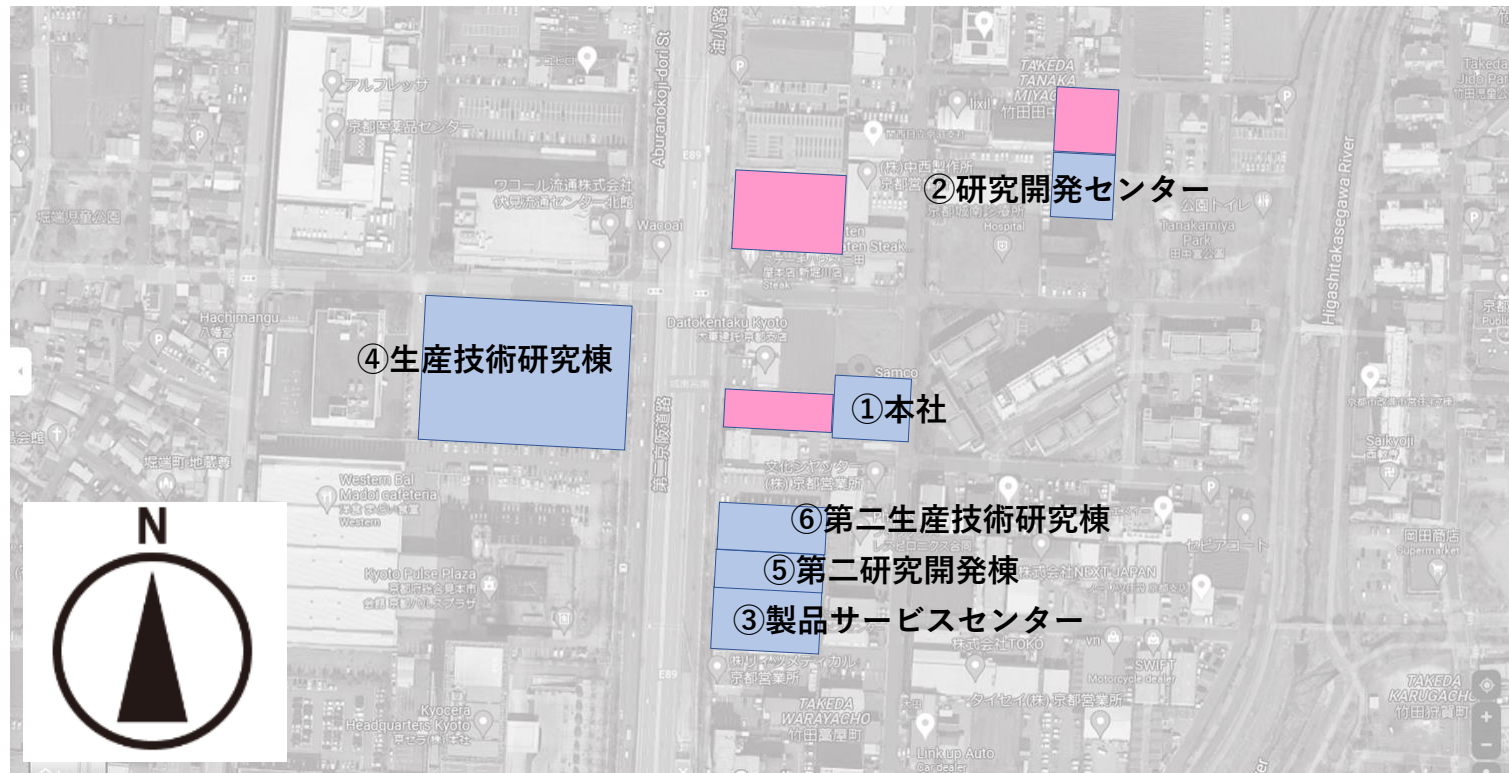
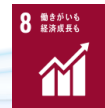
2022/2
ナノ薄膜開発
センター
立ち上げ



2022/5
土地取得
研究開発拠点用



③ 生産体制の拡充



中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）



新型ALD装置「AD-800LP」の販売を開始



原子層単位での膜厚制御可能な原子層
堆積法（ALD）専用のALD装置を開発

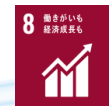
中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

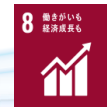
⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用



サムコの人材育成方針

1. 仕事は楽しく、面白くあるべきである。一所懸命に楽しく仕事をして、かつ面白い。そして良い結果がってくる。そんな楽しく、面白い日々が日常である会社とする。
2. “学ぶ”を忘れない。学ぶことを常に念頭に置き、長きに渡り己を磨くことで自らの価値を高めてほしい。特に若手社員は30代までに能力向上に勤しむ癖をつけないといけない。
3. リスキリングにより第一線で活躍できるスキルを身に付けることにより、70歳まで働ける企業としていく。シニア社員が十分社会貢献できるよう再教育することを会社の使命と考える。
4. 外国籍社員の採用を増やし、若手社員の海外経験を増やすことによりグローバル人材の育成を図る。
5. 階層別の教育訓練制度（部長塾、課長塾、成長塾）を発展的に継続し、多角的な視野で経営管理できる人材の育成を図る。
6. たえず組織の新陳代謝を図り、新たな細胞（多様な人材）を積極的に登用していく。人事異動は社員の層を厚くし、組織を重層化する目的もあり、新たな能力の開拓につなげる。女性社員も大きな戦力として、管理職で活躍をしてもらえるように環境を整備する。

⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用



業務効率化の取り組み



- 設計図面管理システム
- 社内サーバーの更新
- Salesforceの活用
- Zoom、Teamsでのオンライン会議
- リモートアクセスによる在宅勤務

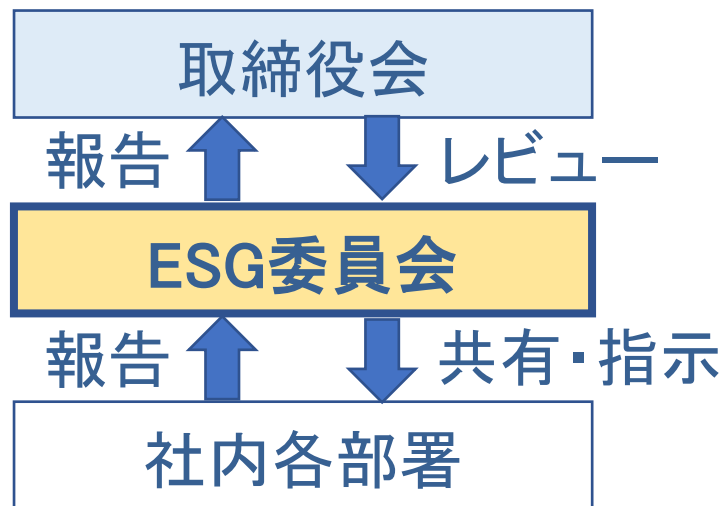
- 業務効率向上
- 商談状況のリアルタイム把握による生産性向上
- 多様な働き方に対応

中期経営計画の課題

- ① クラスターツールシステムの拡販
- ② 海外販売の拡大
- ③ 生産体制の拡充
- ④ 成膜装置販売の強化（ナノ薄膜事業）
- ⑤ 新規事業の立ち上げ（ヘルスケア事業部）
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用
- ⑦ 環境対策（サムコ環境方針）への取り組み強化

⑦ 環境対策(サムコ環境方針)への取り組み強化

気候変動に係るリスク及び機会、自社の事業活動や収益に与える影響についてのデータ収集と分析を行うため、代表取締役社長を委員長とする「**ESG委員会**」を設置。



⑦ 環境対策(サムコ環境方針)への取り組み強化

気候変動への対応

製品容積の減少	半導体製造装置の製造現場では、多大な電力を要するクリーンルームでの効率的な装置配置が不可欠です。そのためには、フットプリントの削減が重要なポイントとなります。更に小さなサイズの装置とすることで納品時における移送コストの削減を行うことができます。
消費エネルギーの削減	より少ない電力消費で当社装置を稼働できるよう省電力が可能となる部品の選択や構成の見直しなどを恒常的に行ってまいります。
会社消費電力量の削減	当社業務活動における電力消費、温室効果ガスの排出量削減を目指した取り組みを行ってまいります。
グリーン調達	当社では、環境に配慮した原材料・部品を優先的に調達するグリーン調達を、調達先企業と協力して推進しております。
廃棄物の削減	事業活動に伴い排出される廃棄物の量の削減・リサイクル製品の利用促進に継続的に取り組んでおります

⑦ 環境対策(サムコ環境方針)への取り組み強化

省エネ、脱炭素社会実現を支えるサムコの技術

サムコの“**薄膜技術**”は省エネ・脱炭素を支えるLED、次世代パワーデバイスなどを支えています。

世界的な環境意識の高まりは当社のコア技術である最先端の“**薄膜技術**”にとって追い風。

創業当時より取り組んできた環境への取り組みを更に加速させ、省エネ・脱炭素社会の実現に貢献していきます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



脱炭素社会を薄膜技術で支える

Sustainability

事業を
通じて

省エネに貢献するパワー半導体や太陽電池の製造にサムコの装置は貢献しています。また、環境負荷を抑えた製品づくりを行っています。

ESG^{※1}
委員会

気候変動にかかわるリスクおよび機会、事業活動や収益に与える影響についてのデータ収集と分析を行う「**ESG委員会**」を設置しています。

TCFD^{※2}
気候変動に関連
した情報開示

ESG委員会より、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について、**HPに開示します。**

※1 ESG:環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字をとった略称。

※2 TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略称。G20財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により2015年に設立。

お問い合わせ

サムコ 株式会社

広報・IR室

E-mail : koho@samco.co.jp

URL : www.samco.co.jp



Better Tomorrow Driven by Thin Film Technology